



ULTRA DRIVE (iOS 版)

ユーザーガイド

Last update 2021.06.29

Ver.2.0.12

■ ULTRA DRIVE とは

インターネット上（クラウド）に大切なデータを保存することができる便利なアプリケーション（オンラインストレージ）です。

■ 本資料について

ULTRA DRIVE サービスは、マイナーバージョンアップ等もあるため、実際のクライアントと本資料に差分が発生する場合があります。

■ 更新履歴

日付	Version	更新内容	備考
	1.0.0	初版作成	
2016.01.15	2.0.8	全体体裁修正	iOS v1.0.9
2017.02.08	2.0.10	2.対応環境 サポート OS バージョンを変更。	iOSv1.1.2
2018.04.09	2.0.11	2.対応環境 サポート OS バージョンを変更。	iOSv1.1.3
2021.06.29	2.0.12	2.対応環境 サポート OS バージョンを変更。	iOSv1.1.5

■目次

1	ULTRA DRIVE (iOS 版) のインストール方法	1
2	対応環境/機能一覧	1
3	アカウント設定	2
4	ファイルのアップロード	3
4.1.	ファイルをアップロードする	3
4.2.	カメラロールから写真をアップロードする	5
4.3.	カメラで撮影しアップロードする	6
5	ファイルのダウンロード	7
5.1.	ファイルをダウンロードする	7
5.2.	ローカルに保存する	8
5.3.	連携機能を利用する	9
6	キャッシュファイルの管理	10
6.1.	キャッシュを削除	10
7	ごみ箱	12
7.1.	ファイルを削除する	12
7.2.	ファイルを復元する	13
7.3.	ファイルを完全に削除する	14
8	操作履歴の確認	15
9	アクセスチケットの作成 (フォルダ/ファイルの公開)	16
9.1.	フォルダの公開	16
9.2.	公開フォルダへファイルをアップロード	20
9.3.	公開フォルダからファイルをダウンロード	21
9.4.	ファイルを公開する	22
10	アクセスチケットの管理	24
10.1.	アクセスチケットを管理する	24
10.2.	アクセスチケットを編集する	25
11	ブックマークの作成	27
12	インスタントアップロード	29
13	イメージプレビュー	30
14	更新通知	31
14.1.	更新通知を設定する	31

15. ファイルの添付	33
16. 利用容量の確認	34
17. ファイル/フォルダの作成.....	35
17.1. ローカル(ご利用の端末)上に新規ファイルを 作る	35
17.2. ローカル(ご利用の端末)上に新規フォルダを作る	37
17.3. ファイル名を変更する	38
17.4. フォルダ名を変更する	40
17.5. ULTRA DRIVE 上に新規フォルダを作る	42
18. Sync (同期)	44
19. パスワードの変更	47

1 ULTRA DRIVE (iOS 版) のインストール方法

ULTRA DRIVE iOS 版は App Store からインストールすることができます。

「App store」を開き、「ULTRA DRIVE」または「ウルトラドライブ」を検索しインストールしてください。

2 対応環境/機能一覧

対応環境：iOS 12.4 以降（iOS 12.4 以降に対応した端末）

アカウント設定	初回起動時にアカウント設定を行います。
ファイルのアップロードとダウンロード	ULTRA DRIVE 上にファイルをアップロード、またはローカル（端末側）にダウンロードします。
キャッシュファイル	一度表示したファイルを一時的にクライアント内に保持します。
ごみ箱	不要なファイルやフォルダをごみ箱に入れることができます。 ごみ箱から元に戻すこともできます。 ごみ箱から削除するとデータは完全に削除されます。
操作履歴の確認	どのような方法でファイル进行操作したか履歴を確認できます。
アクセスチケットの作成	ファイルやフォルダを公開する URL を発行します。 パスワード、ダウンロード上限回数、有効期限を設定できます。
アクセスチケットの管理	公開したファイルやフォルダを一覧表示します。 パスワード、ダウンロード回数の上限、有効期限を再設定できます。
ブックマークの作成	良く使うフォルダをブックマークするとトップ画面に表示されるため便利に使う事ができます。
インスタントアップロード	端末のカメラで撮影したファイルを、自動で ULTRA DRIVE 上にアップロードすることができます。
イメージプレビュー	アップロードされた画像ファイルをプレビュー画面で見ることができます。 同一フォルダ内の画像をフリック操作で順に表示できます。
更新通知	他のクライアントやWebUIからULTRA DRIVEの内容を変更した場合、その旨を通知します。
ファイルの添付	ULTRA DRIVE からダウンロードしたファイルをメールに添付して送信することができます。
利用容量の確認	ULTRA DRIVE の現在の使用容量を確認できます。
新規ファイル/フォルダの作成	ULTRA DRIVE 上に新規ファイル(テキスト)やフォルダを作成することができます。
Sync（同期）	ULTRA DRIVE の Sync フォルダ と、端末に作成した Sync フォルダとの間で同期を行います。
パスワードの変更	ULTRA DRIVE にログインするパスワードの変更できます。

3 アカウント設定

初回起動時にアカウント設定を行います。

1. 「ULTRA DRIVE」をタップし立ち上げます。

2. 右画面が表示されたら、

- ・ メールアドレス（アカウント名）
- ・ パスワード

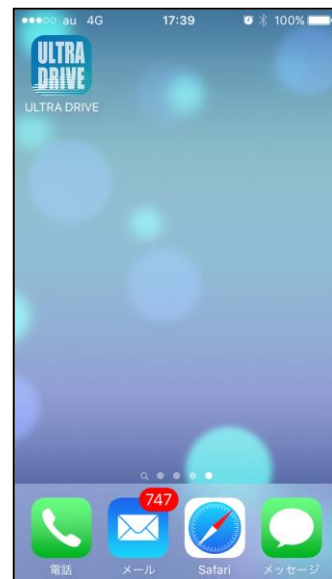
を入力し、「return」を押します。

3. 下記機能の設定を行います。

- ・ 通知設定(P31)
- ・ 同期時の設定(Sync 機能 P44)
- ・ インスタントアップロード(P29)

(※各機能の詳細は後述します。)

設定後「完了」をタップしログインします。
ログインするとトップ画面が表示されます。



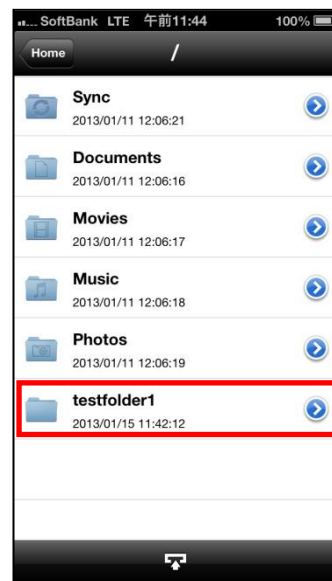
4. ファイルのアップロード

ULTRA DRIVE 上にファイルをアップロードしま

4.1. ファイルをアップロードする

ローカル（端末）にあるファイルを、ULTRA DRIVE にアップロードします。

1. トップ画面より「ファイルの一覧」を開きアップロード先のフォルダをタップします。
ここでは「testfolder1」（空フォルダ）とします。



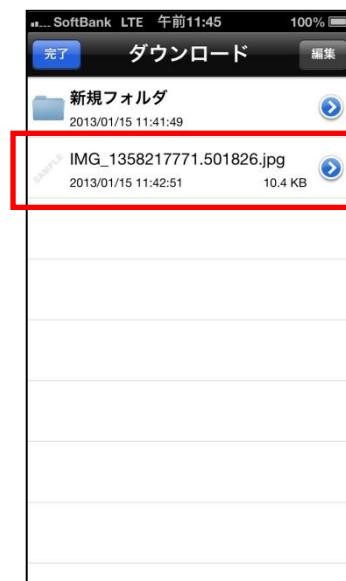
2. 画面下のアイコンをタップします。



3. 右画面が表示されるので「ファイル選択」をタップします。



4. ダウンロード（ローカル）フォルダに切り替わった後、アップロードしたいファイルをタップします。



5. 右画面が表示され、アップロードを開始します。



※アップロードの注意点 1

ULTRA DRIVE にあるファイルと
名前がアルファベットの大文字/小文字しか違いのないファイルを
同じ場所へアップロードすることはサポートしていません。

例 1：ファイル「TEST.txt」がある場所へ、ファイル「test.txt」をアップロード

※アップロードの注意点 2

本アプリはバックグラウンドでは動作致しません。

アップロード中にホームボタンを押したりスクリーンロックになると、アップロードが
停止します。再びアプリを開き、改めてアップロードを行うと、アップロードを再開し
ます。

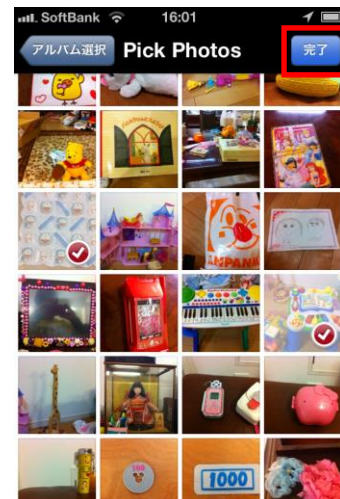
4.2. カメラロールから写真をアップロードする

1. 右画面の「写真アルバムから取り込み」をタップします。



2. ご利用されている端末の写真アルバム（カメラロール）に切り替わりますので、アップロードをしたい写真を選択し、右上の「完了」ボタンを押します。

選択対象のファイルをタップすると選択され、もう一度タップすると選択が解除されます。



4.3. カメラで撮影しアップロードする

1. 右画面の「カメラで撮影」をタップします。



2. カメラに切り替わり撮影した後、「使用」をタップします。



3. アップロードを開始します。



5. ファイルのダウンロード

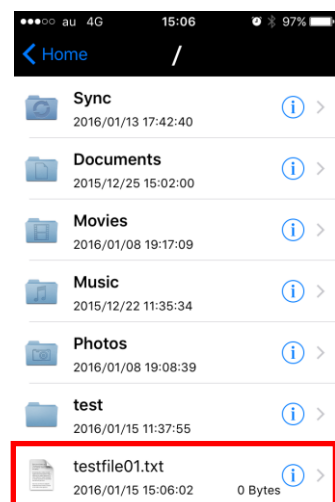
ULTRA DRIVE 上のファイルをローカル（端末側）にダウンロードします。

5.1. ファイルをダウンロードする

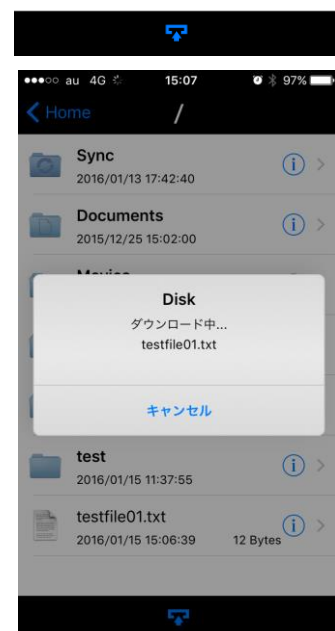
1. 「ファイル一覧」をタップします。



2. ダウンロードするファイル名をタップします。



3. 右画面が表示され、ダウンロードを開始します。

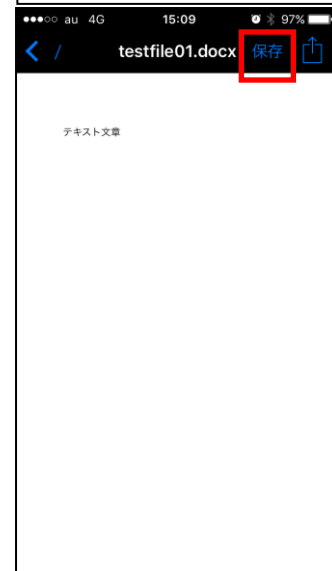


4. ダウンロードが完了しファイルの内容が表示されます。
(※右画面ではワード形式のファイルを開いています。)



5.2. ローカルに保存する

1. 画面右上の「保存」をタップします。

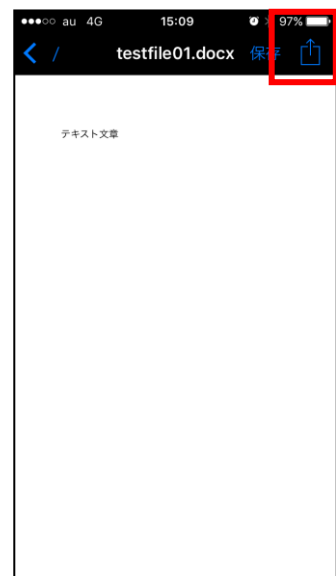


2. ローカルフォルダ(ご利用の端末上)に保存されます。
(トップ画面の「ダウンロード」フォルダに保存されます。)



5.3. 連携機能を利用する

1. 右上の矢印ボタンをタップすると、メール送信やプリンタオプション等の連携機能、ファイルのコピーを行うことができます。

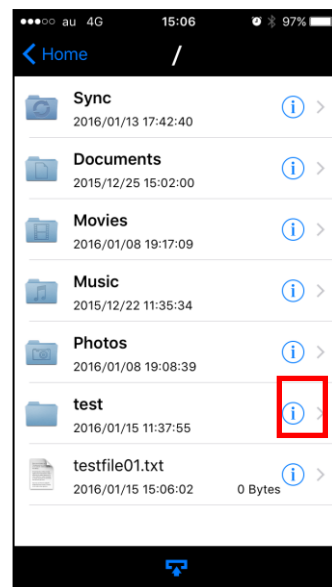


6. キャッシュファイルの管理

一度開いたファイルはキャッシュファイルとして保存されている場合があります。キャッシュが存在するファイルやフォルダは、プロパティ画面からキャッシュを削除するためのメニューを表示できます。

6.1. キャッシュを削除

1. ファイル名/フォルダ名の右側にあるマークをタップします。
(画面ではフォルダを対象に操作しています)



2. キャッシュがある場合には「キャッシュファイルの削除」が表示されます。「キャッシュファイルの削除」をタップします。



3. キャッシュファイルが削除されます。



7. ごみ箱

不要なファイルやフォルダをごみ箱に入れることができます。

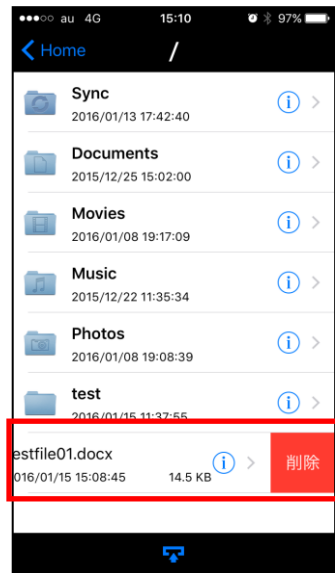
ごみ箱から元に戻すこともできます。

ごみ箱から削除するとデータは完全に削除されます。

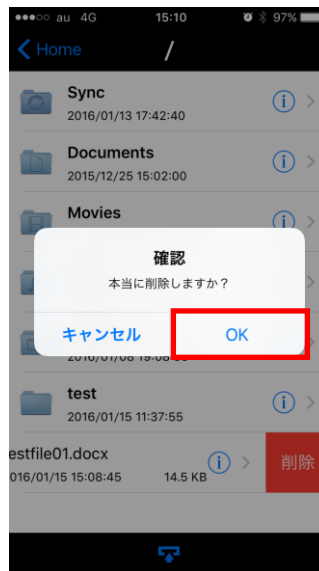
7.1. ファイルを削除する

1. 削除したいファイルを横にフリックします。

「削除」が表示されたらタップします。



2. 「本当に削除しますか？」と表示されるので「OK」をタップします。

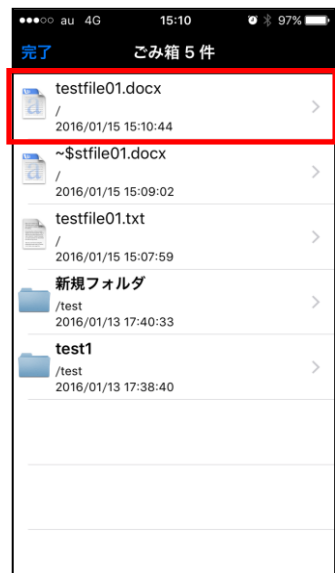


3. トップ画面から「ごみ箱」をタップすると削除されたファイルが表示されます。

※ULTRA DRIVE からデータは削除されていません。

ごみ箱フォルダの中に保存されている状態となります。

次項の通り、復元することが可能です。

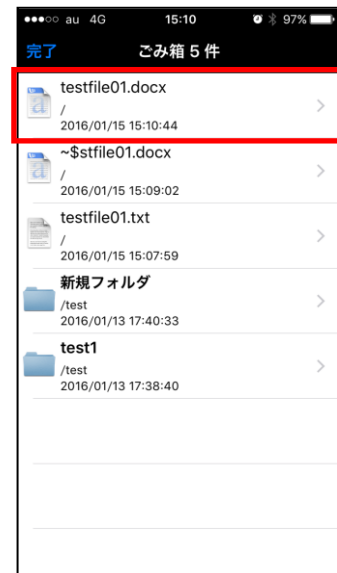


7.2. ファイルを復元する

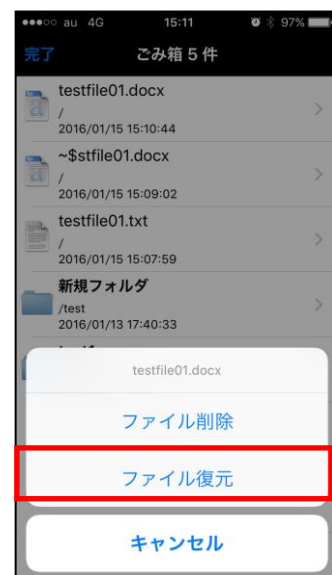
削除したファイルは「ごみ箱」に移動し、ULTRA DRIVE 上に残っているので「復元」することができます。

※ ごみ箱にあるファイルを削除すると、完全に ULTRA DRIVE 上から削除されるので「復元」はできません。

1. ごみ箱の中にある復元したいファイルをタップします。



2. 右画面が表示されるので「ファイル復元」をタップします。



7.3. ファイルを完全に削除する

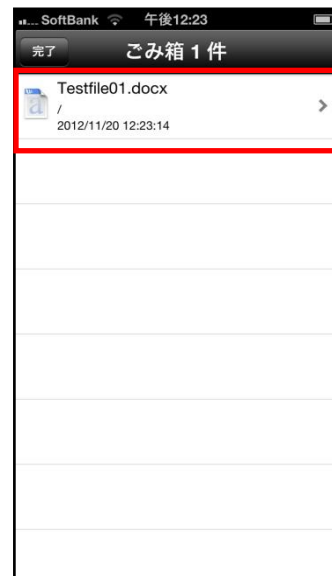
ULTRA DRIVE 上からファイル・フォルダを完全に削除します。

完全削除すると復元はできませんので、ご注意ください。

1. ごみ箱フォルダを開き、対象のファイル・フォルダをタップします。

2. 「ファイル削除」をタップします。

3. ULTRA DRIVE 上から完全に削除されます。
(※完全に削除されたファイルは復元できません。)



8. 操作履歴の確認

ファイルやフォルダの操作時間、操作内容を確認することができます。

1. トップ画面の「操作履歴」をタップします。



2. 操作履歴が表示されます。

以下の項目を確認することができます。

- 対象
操作されたファイルやフォルダ。
- 場所
対象が置かれている ULTRA DRIVE 内の配置。
トップ画面は「/ (ルート)」と表示されます。
- 操作
更新や削除などの操作内容。
- 操作日時
操作が行われた日時。
- 操作場所
他の Android 端末などの操作元。



※操作履歴の表示数は最大 200 件です。

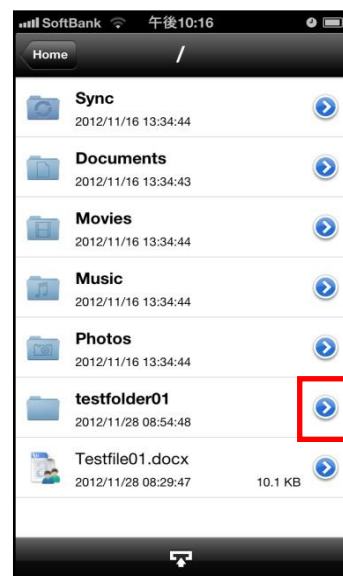
9. アクセスチケットの作成（フォルダ/ファイルの公開）

ULTRA DRIVE 上にあるフォルダやファイルを公開する URL を生成します。以下の制限を設定することができます。

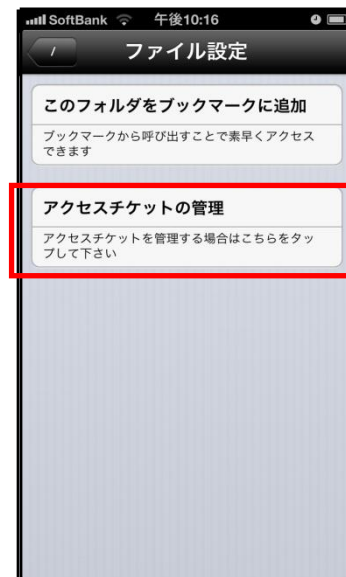
種別	概要	詳細
フォルダ	アクセス制限	アップロードのみ許可、ダウンロードのみ許可 両方を許可
	期限	カレンダーで公開を終了する日付を設定
	パスワード（必須）	URL にパスワードを設定 文字制限 1 文字以上 32 文字以下 以下の文字種が利用可能です。 abcdefghijklmnopqrstuvwxyz ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ1234567890
ファイル	ダウンロード上限数	制限なし、1～100 回
	期限	カレンダーで公開を終了する日付を設定
	パスワード（任意）	URL にパスワードを設定 文字制限 1 文字以上 32 文字以下 以下の文字種が利用可能です。 abcdefghijklmnopqrstuvwxyz ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ1234567890

9.1. フォルダの公開

1. トップ画面より「ファイル一覧」を開き、公開したいフォルダをタップします。
ここでは、「testfolder01」を公開します。



2. 「アクセスチケットの管理」をタップします。



3. 「新規アクセスチケット追加」をタップします。



4. 制限を設定する画面が表示されます。
設定した後、画面右上の「保存」をタップします。

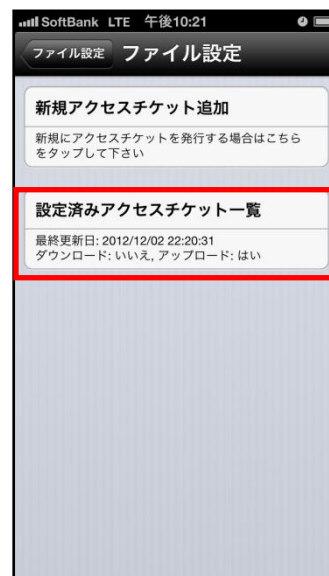
フォルダのパスワード設定は必須となります。



5. フォルダが公開されます。

発行されたアクセスチケットは、画面中央の「設定済みアクセスチケット一覧」に表示されます。

アクセスチケットを発行したフォルダをタップします。

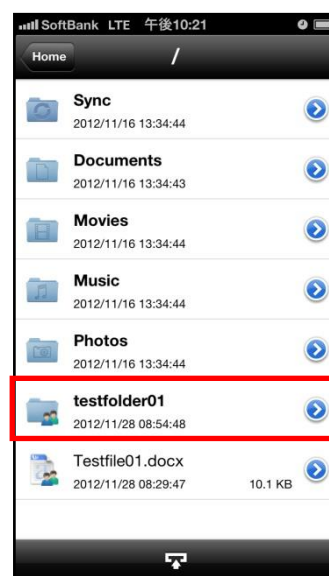


6. 生成された URL を表示し、通知します。

「メールで共有」をタップするとメール送信画面に切り替わり作成したアクセスチケットを添付して送ることができます。



7. 公開されたフォルダのアイコンが右の通り変更されます。

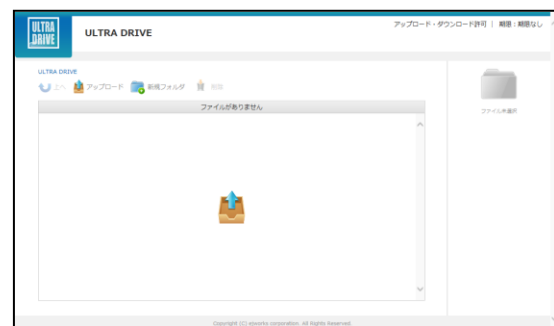


8. WebブラウザでURLにアクセスすると右画面が表示されます。



9. パスワードを入力してアクセスすると右画面になります。

右画面の例はアクセスチケットの設定でアップロード・ダウンロードを許可された空フォルダです。新しいフォルダの作成やファイル/フォルダの削除ができます。

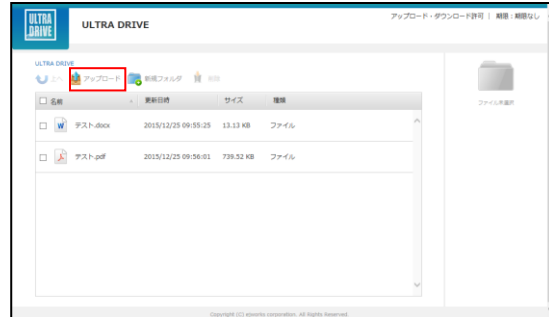


10. ファイルが入っているフォルダは右画面になります。



9.2. 公開フォルダへファイルをアップロード

1. 画面上部の「アップロード」をクリックします。



2. 右のウィンドウが表示されます。
ウィンドウ中央のグレーの部分にファイルをドラッグアンドドロップしてアップロードします。



または、「ファイルを選択」ボタンをクリックし、ファイルを選択してアップロードをすることもできます。

※ドラッグアンドドロップによるアップロードは

Internet Explorer 9 および Safari5.1 には対応していません。

9.3. 公開フォルダからファイルをダウンロード

1. ファイル名をクリックすると即座にダウンロードが始まります。

もしくは、ファイル名の左側にあるチェックボックスにチェックを入れると画面右側にファイルの詳細とダウンロードボタンが現れますのでそちらをクリックして下さい。

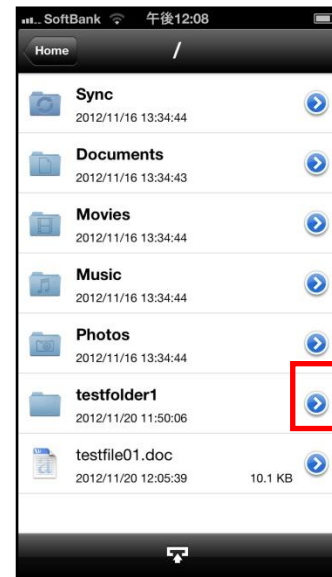


チェックボックスでファイルを複数選択して一括ダウンロードすることもできます。



9.4. ファイルを公開する

1. 公開したいファイルの右側のアイコンをタップします。



2. 「新規アクセスチケット追加」をタップします。



3. 制限を設定する画面が表示されます。
設定した後、画面右上の「保存」をタップします。



4. アクセスチケットを発行したファイルをタップします。



5. 「メールで共有」をタップするとメール送信画面に切り替わり作成したアクセスチケットを添付して送ることができます。



6. 生成された URL を表示し、通知します。

7. Web ブラウザで URL にアクセスすると、右画面が表示されます。
画面中央の「ダウンロード」ボタンをクリックすると、ダウンロードが開始します。



10. アクセスチケットの管理

公開したファイルやフォルダを一覧表示します。

パスワード、ダウンロード回数の上限、有効期限を再設定できます。

10.1. アクセスチケットを管理する

1. トップ画面の「アクセスチケット一覧」をタップします。



2. 公開されているアクセスチケットの一覧が表示されます。



10.2. アクセスチケットを編集する

1. アクセスチケットを編集する場合は、編集したいファイルをタップします。



2. 「表示」をタップします。



3. 「設定済みアクセスチケット一覧」にあるファイルをタップします。



4. 右画面が表示され設定の編集を行うことができます。

SIMなし 15:01 73%

< ファイル設定 保存

公開URL:
https://user.ultradrive.jp/ticketgate/
更新日: 2016/01/13 14:59:48
アクセス回数: 0
メールで共有

アクセスパスワード:
パスワード (オプション)

アクセス回数で制限: 0

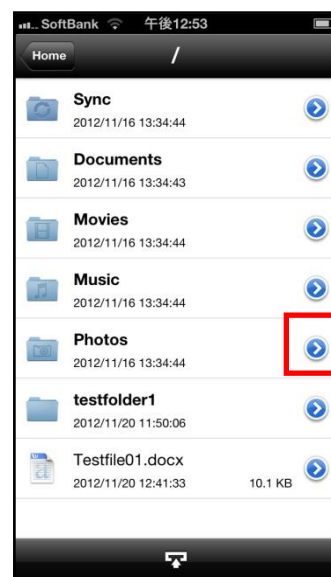
有効期限: ☐

11. ブックマークの作成

良く使うフォルダをブックマークすると
トップ画面に表示されるため便利に使う事ができます。

11.1. ブックマークを作る

1. ブックマークをしたいフォルダの右側のアイコンをタップします。



2. 「このフォルダをブックマークに追加」をタップします。

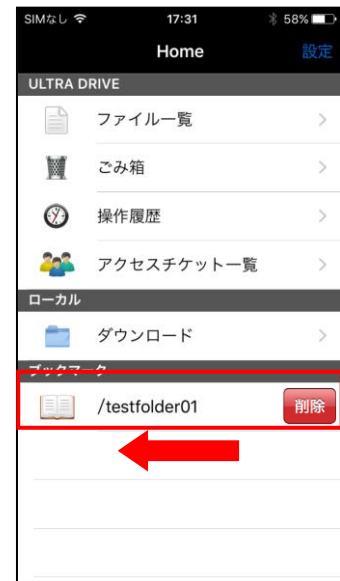


3. トップ画面下の「ブックマーク」に表示されます。



11.2. ブックマークを削除する

1. ブックマークの上で横方向にフリックし、表示された削除ボタンをタップします。



12. インスタントアップロード

インスタントアップロード機能とは、ご利用端末で撮影した写真を自動で ULTRA DRIVE 上にアップロードできる機能です。

※本機能を有効にした時点以降に撮影した写真を自動で

ULTRA DRIVE にアップロードすることができます。

※本機能を有効にした後、アプリを再起動するとアップロードが始まります。アップロード先は「Photos」フォルダになります。

・インスタントアップロード機能を設定する

1. トップ画面右上の「設定」をタップします。

2. 「インスタントアップロード」をオンにします。

3. 「3G 環境での実行」を設定します。

オン：wifi 利用不可の場合、キャリア回線を使用

オフ：wifi のみ実行

4. 初めてチェックを入れると、カメラロールに保存されている写真を全て ULTRA DRIVE にアップロードするか問われます。

「OK」をタップすると、アップロードが開始されます。

「キャンセル」をタップすると、設定画面に戻ります。

以後、インスタントアップロードの ON/OFF を切り替えてもこのダイアログは表示されなくなります。



13. イメージレビュー

イメージレビュー機能とは、ULTRA DRIVE 上にアップロードされた画像ファイルを、ダウンロードすることなく表示させることができる機能です。

画像ファイルがアップロードされている ULTRA DRIVE のフォルダから画像ファイルをタップすると、表示されます。

フォルダ内に複数の画像ファイルがある場合
レビュー中の画像ファイルを左右にフリックすることで参照することができます。



14. 更新通知

更新通知とは他の端末で同じアカウントを使用し ULTRA DRIVE を操作した場合に通知される機能です。

14.1. 更新通知を設定する

1. トップ画面右上の「設定」をタップします。



2. 通知設定の「更新通知を受けとる」をオンにします。



3. 更新通知時の画面です。（こちらの例では WebClient から操作があったことを通知しています。）

尚、更新通知はアプリケーションを閉じているとき、または端末がスリープ状態のときに機能します。



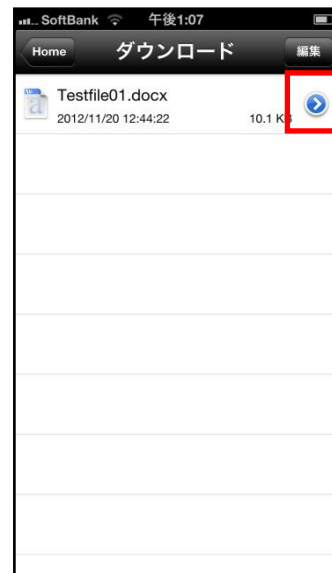
15. ファイルの添付

ULTRA DRIVE からダウンロードしたファイルをメールに添付して送信することができます。

1. ULTRA DRIVE 上の「ダウンロード」フォルダを開きます。



2. 添付したいファイルの右側のアイコンをタップします。



3. 「メール添付して送信」をタップします。
タップするとメールアプリケーションの画面に切り替わります。



16. 利用容量の確認

1. トップ画面右上の「設定」をタップします。



2. 「ディスク容量」にて現在の使用容量を確認することができます。(総容量の内どれだけ使用しているかを表示します。)



17. ファイル/フォルダの作成

ローカル（ご利用の端末）上で新規テキストファイルやフォルダの作成ができます。

17.1. ローカル(ご利用の端末)上に新規ファイルを作る

1. 「ダウンロード」フォルダをタップします。



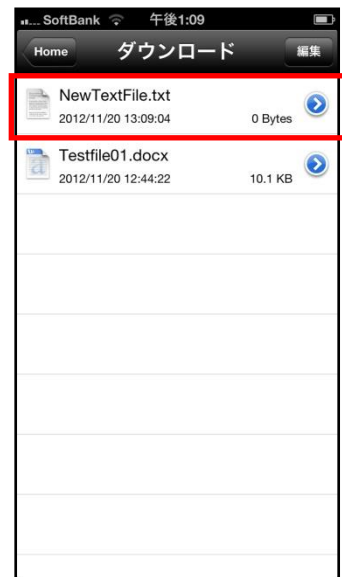
2. 画面右上の「編集」をタップします。



3. 「新規テキストファイル作成」をタップします。

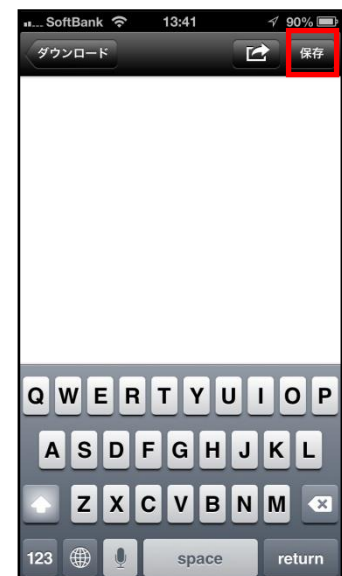


4. 「NewTextFile.txt」という名前のファイルが作成されるのでタップします。



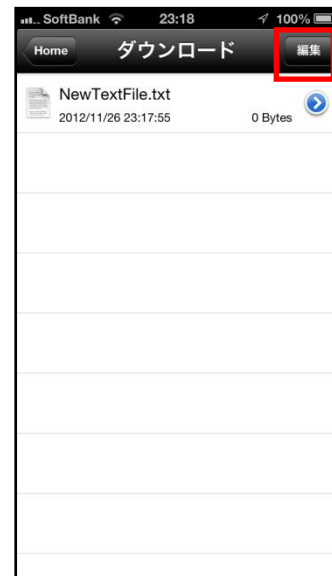
5. 右画面が表示されテキストの編集ができます。

編集後、右上の「保存」をタップします。

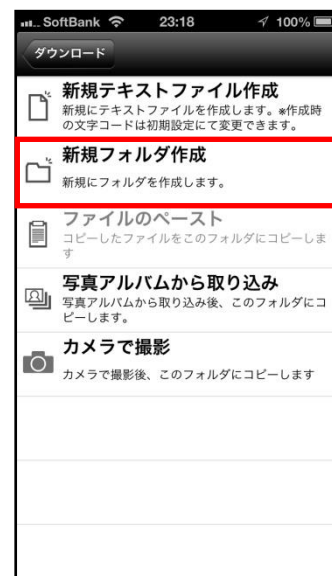


17.2. ローカル(ご利用の端末)上に新規フォルダを作る

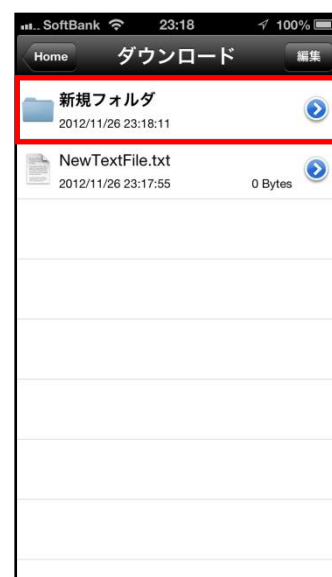
1. トップ画面より「ダウンロード」を開き、画面右上の「編集」をタップします。



2. 「新規フォルダ作成」をタップします。

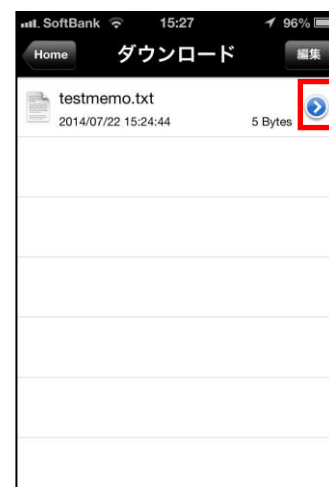


3. 「新規フォルダ」が作成されます。

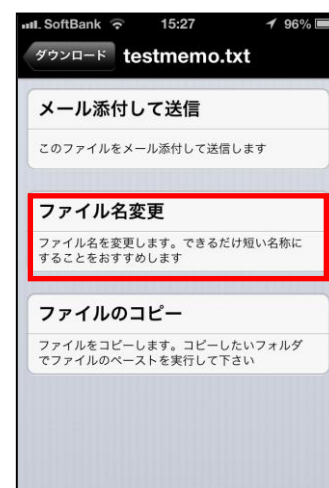


17.3. ファイル名を変更する

1. ファイル名の右側のアイコンをタップします。



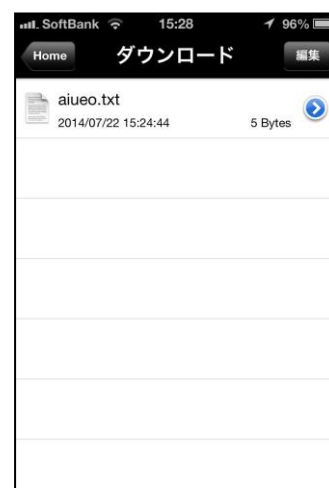
2. 「ファイル名変更」をタップします。



3. 任意のファイル名を入力した後、画面右上の「保存」をタップします。

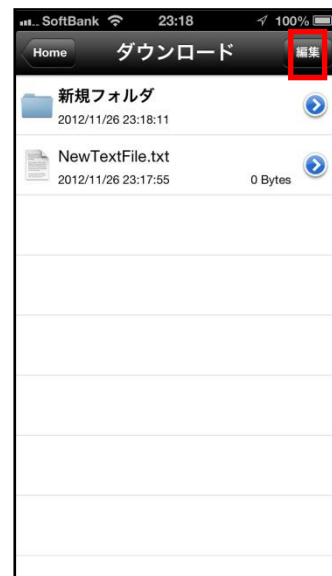


4. ファイル名が変更されます。

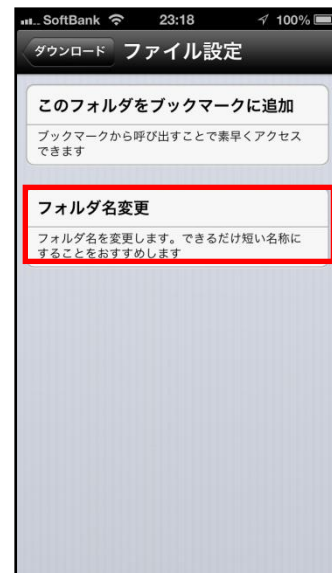


17.4. フォルダ名を変更する

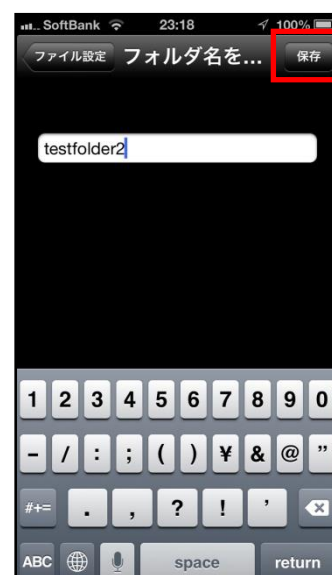
1. フォルダ名の右側のアイコンをタップします。



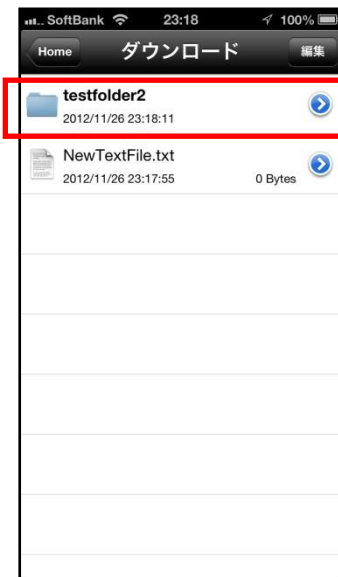
2. 「フォルダ名変更」をタップします。



3. 任意のフォルダ名を入力した後、画面右上の「保存」をタップします。

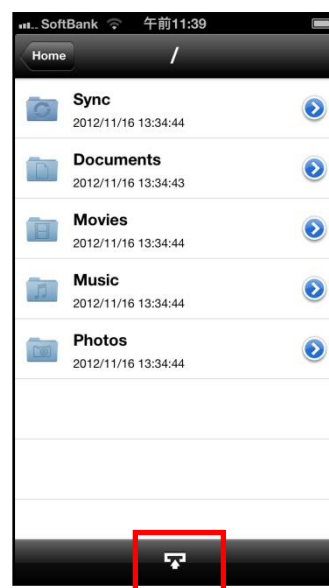


4. フォルダ名が変更されます。



17.5. ULTRA DRIVE 上に新規フォルダを作る

1. トップ画面より「ファイル一覧」を開き、新規フォルダを作成したい階層で画面下のアイコンをタップします。



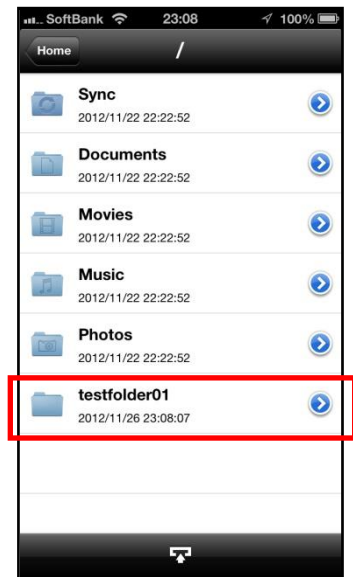
2. 「新規フォルダ作成」をタップします。



3. 任意のフォルダ名を入力し「OK」をタップします。



4. 新規フォルダが作成されます。



※ ULTRA DRIVE 上にフォルダを作成する際の注意点

ULTRA DRIVE にあるファイル/フォルダと名前がアルファベットの大文字/小文字しか
違いのないファイル/フォルダを同じ場所に作成することはサポートしていません。

例：フォルダ「Sample」がある場所で、フォルダ「sample」を作成する。

18. Sync (同期)

Sync フォルダにあるファイルはご利用の端末にキャッシュ(一時保存)されるので一度ダウンロードするとすぐに開くことができます。

同期機能の設定について

設定項目	内容
3G・LTE 環境での同期実行	・オフ： 携帯端末における通信（3G もしくは LTE）を利用して Sync 機能を利用しません。 （WiFi 環境にあるときのみ Sync 機能が動作します） ・オン： 携帯端末における通信（3G もしくは LTE）を利用して Sync 機能を利用できます。 （WiFi 環境にないときでも Sync 機能が動作します）
同期時のファイルサイズ制限	・オフ： 同期実施時において、ファイルサイズの制限を行いません。 ・オン： モバイル通信時において 20MB 以上のファイルを同期しません。

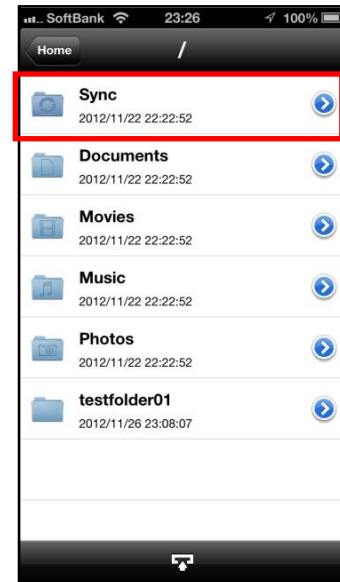
1. トップ画面右上の「設定」をタップします。



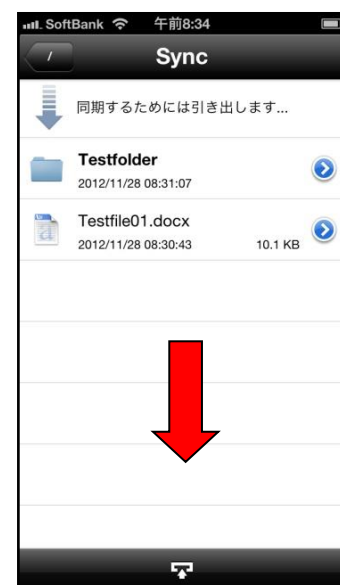
2. 「3G・LTE 環境で同期実行」、また「同期時のファイルサイズ制限」のそれぞれオン/オフを選択します。



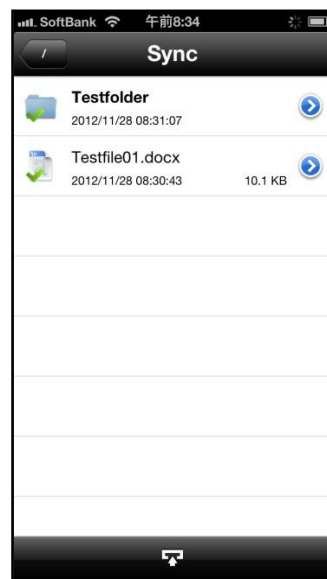
3. トップ画面より「ファイル一覧」を開き、Sync フォルダをタップします。



4. Sync フォルダ内のファイルとフォルダが表示されたら、画面をフリック操作で下にスライドします。



5. ファイルやフォルダがダウンロードされ、キャッシュ（ローカル上に一時保存）します。



19. パスワードの変更

Cloud Disk にログインするパスワードの変更できます。

1. トップ画面右上の「設定」をタップします。



2. 「パスワードを変更」をタップします。



3. 「現在のパスワード」「新しいパスワード」にそれぞれ入力し、入力欄の下にある「パスワードを変更」をタップします。



4. パスワードの変更が成功すると右のようなメッセージボックスが表示されます。

※ULTRA DRIVE のパスワードには以下の制限があります。

＜文字数＞

6 文字以上、16 文字以内

＜文字種＞

英字 ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz

数字 012345679

記号 ! " # \$ % & ' () * + , - . / : ; < = > ? @ [¥] ^

_ ` { | } ~

＜利用制限＞

先頭文字：英小文字、数字のみ利用可能

中間文字：制限無し

末尾文字：英数字と「-_.」が利用可能。



以上